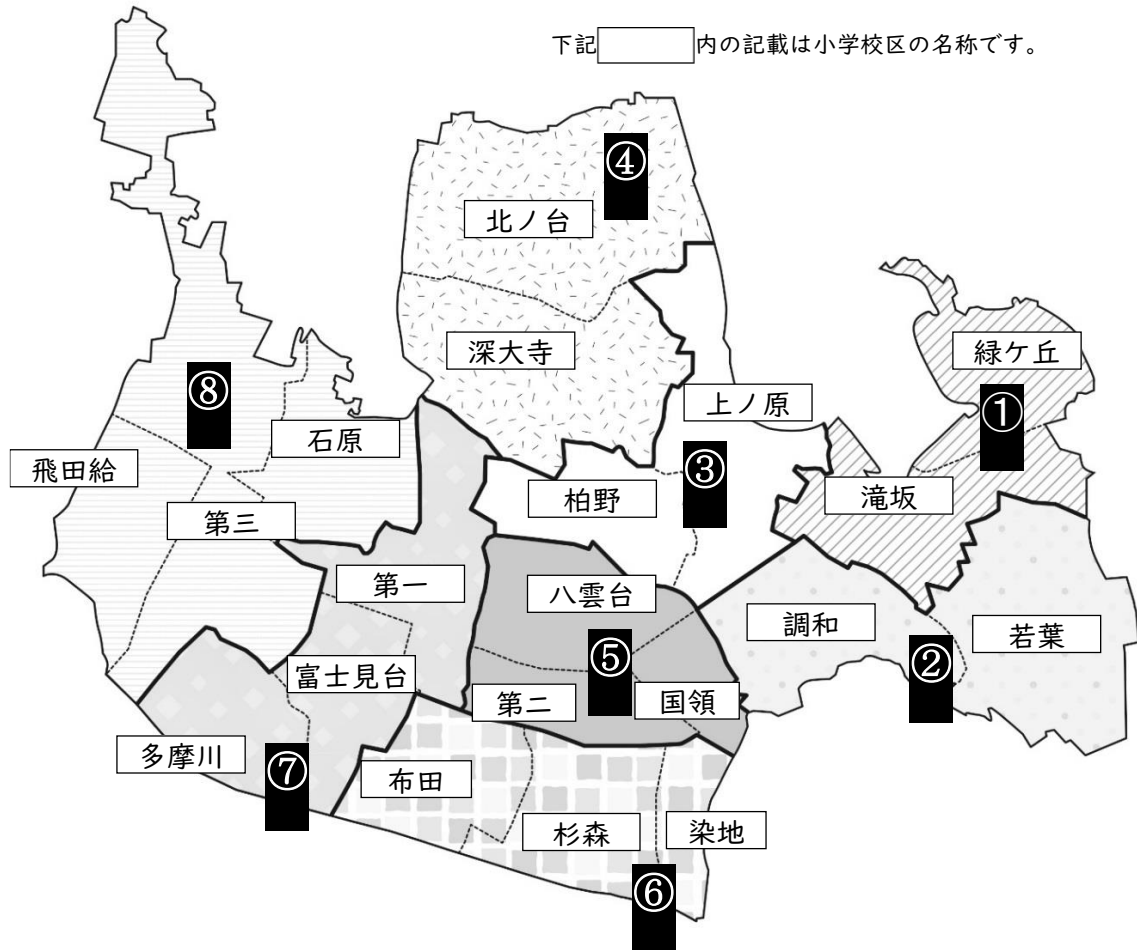


# 第6章 8つの福祉圏域の取組

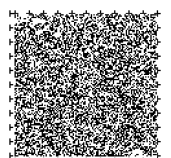
8つの福祉圏域ごとに、地域の特性、地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見をまとめました。

## ■ 8つの福祉圏域の地域区分



- ① 緑ヶ丘・滝坂小学校地域
- ② 若葉・調和小学校地域
- ③ 上ノ原・柏野小学校地域
- ④ 北ノ台・深大寺小学校地域
- ⑤ 第二・八雲台・国領小学校地域
- ⑥ 染地・杉森・布田小学校地域
- ⑦ 第一・富士見台・多摩川小学校地域
- ⑧ 第三・石原・飛田給小学校地域

- 第1章 計画の策定に当たって
- 第2章 地域福祉の現状と課題
- 第3章 調布市の福祉の共通事項
- 第4章 計画の基本方向
- 第5章 成年後見制度の利用促進
- 第6章 8つの福祉圏域の取組
- 第7章 計画の推進に向けて
- 参考資料



# 1 緑ヶ丘・滝坂小学校地域

## ■地域の紹介

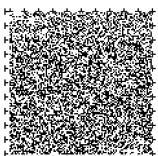
この地域は、市の北東部に位置し、大規模な都営緑ヶ丘二丁目団地（都営仙川アパート）の建て替えが進んでいます。また、白百合女子大学やせんがわ劇場などの教育文化施設が立地するほか、仙川商店街などの商業施設の集積度も高く、にぎわいのある「芸術の街」が特徴です。

## ■地域活動・地域資源（令和5年4月1日現在）

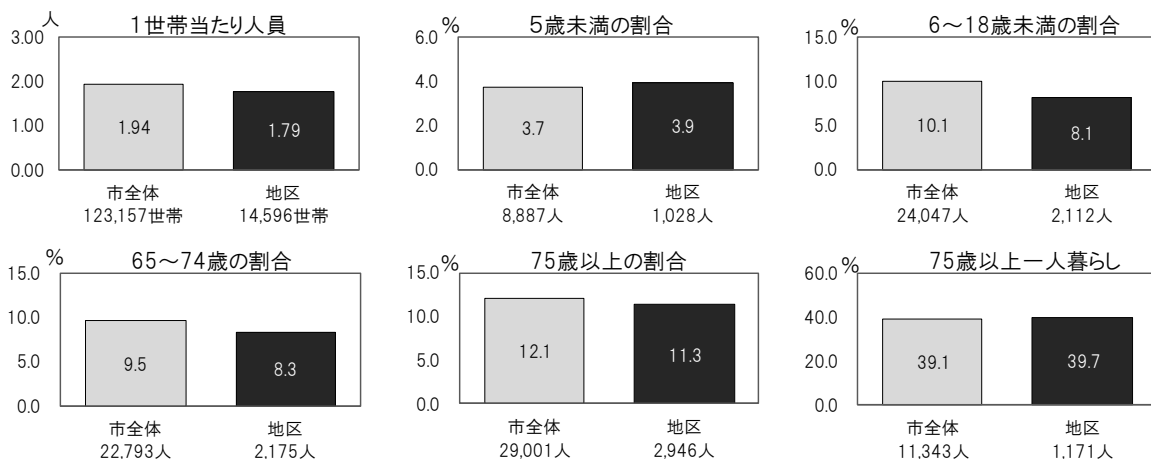


人口・世帯	人口	26,081人	世帯	14,596世帯
組織・活動	自治会	23箇所	ひだまりサロン	14団体
	地区協議会	2団体	民生委員・児童委員（注）	22人
福祉施設	児童福祉施設	26箇所	障害者（児）福祉施設	15箇所
	高齢者・介護保険施設	7箇所		
医療施設	病院・診療所	48箇所	歯科医院	26箇所

（注）担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している




## ■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

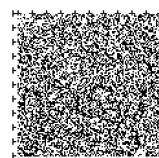


## ■地域特性を生かす地域福祉の取組

高齢者を中心とした地域活動や、子ども関係のネットワークなどの地域資源があるほか、常設の居場所を中心に多世代・多様な活動が行われている地域です。今後は、こうした地域の特性を生かしながら、多様な地域活動等の「見える化」を進めるとともに、地域活動の新たな担い手の確保に向けて、地域交流活動につながる取組を支援し、誰もが活躍でき、居心地よく過ごせる地域づくりを目指します。

## ■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

住民懇談会テーマ	
『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』	▼集まる・話せる空間・場所
	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットやスマートフォンを誰もが使えるような場</li> <li>公園やスーパー等、身近な既存の誰もが来られる場</li> <li>誰もがリラックスでき、地域の情報も得られるような場 等</li> </ul>
▼集まってきて良かったこと	▼知らせる・仲間をふやす方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>双方向で学び合うことができ、win-winの関係になれる内容</li> <li>見ているだけでも良いような、参加をしなくても良い 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まず行ってみる。「最初の一步」が重要</li> <li>コミュニティごとの広報紙</li> <li>口コミ、声かけ（友人など）</li> </ul>



## 2 若葉・調和小学校地域

### ■地域の紹介

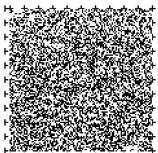
この地域は、市の南東部に位置し、大規模な神代団地（UR賃貸住宅）、桐朋学園、武者小路実篤記念館、市民大町スポーツセンター、調和小学校内の室内プールなどがあります。入間町周辺地区は、武蔵野の面影を残す国分寺崖線や野川沿いの水辺空間のある自然豊かな環境を形成しています。

### ■地域活動・地域資源（令和5年4月1日現在）

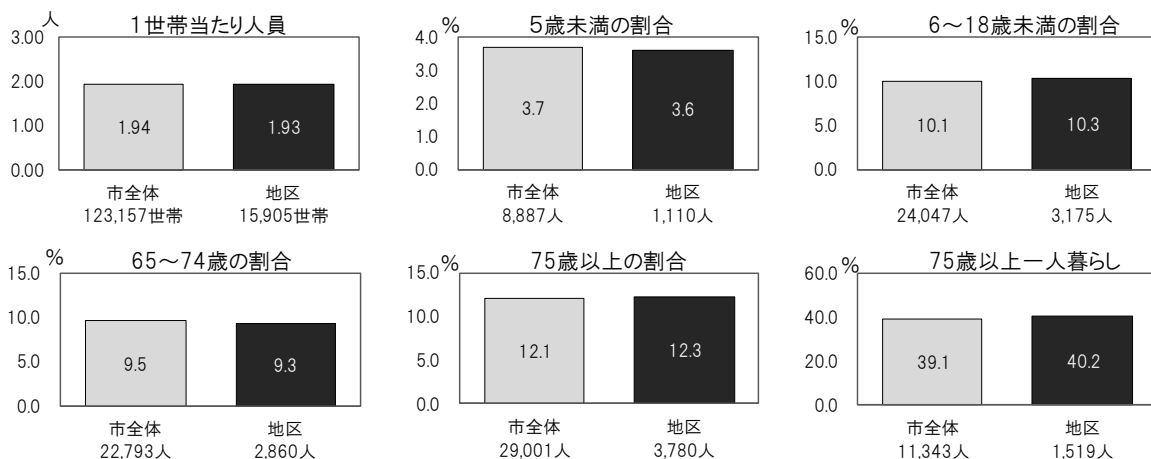


人口・世帯	人口	30,749人	世帯	15,905世帯
組織・活動	自治会	30箇所	ひだまりサロン	7団体
	地区協議会	2団体	民生委員・児童委員（注）	23人
福祉施設	児童福祉施設	15箇所	障害者（児）福祉施設	2箇所
	高齢者・介護保険施設	7箇所		
医療施設	病院・診療所	11箇所	歯科医院	5箇所

（注）担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している




## ■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

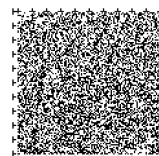


## ■地域特性を生かす地域福祉の取組

子育て世代等の転入により人口が増加しており、子どもから高齢者まで幅広い地域活動がある地域です。今後は、地域の文化や自然を生かしながら、子どもの居場所づくり等、多世代交流につながる地域活動を支援し、住民同士の支え合いによる安全・安心な地域づくりを目指します。

## ■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

地域住民の意見	
<b>住民懇談会テーマ</b> 『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』 	<b>▼集まる・話せる空間・場所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐車場やショッピングセンター等の民間施設</li> <li>● バリアフリーに配慮された空間</li> <li>● 公共施設</li> <li>● ネット環境を利用できる場</li> </ul>
<b>▼集まってきて良かったこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ボードゲームがある</li> <li>● 飲食・飲酒などができると良い</li> <li>● 趣味、スポーツの活動</li> <li>● バザーや祭り、遊び等、どのような世代でも行きやすいこと</li> </ul>	<b>▼知らせる・仲間をふやす方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● SNS</li> <li>● チラシ類</li> <li>● 口コミ 等</li> </ul>



### 3 上ノ原・柏野小学校地域

#### ■地域の紹介

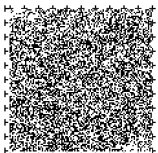
この地域は、野川が流れ、里山や水辺の環境が保全されており、田園風景も残る地域です。また、集合住宅や戸建て住宅が増えており、子育て世帯の流入などもみられます。

#### ■地域活動・地域資源（令和5年4月1日現在）

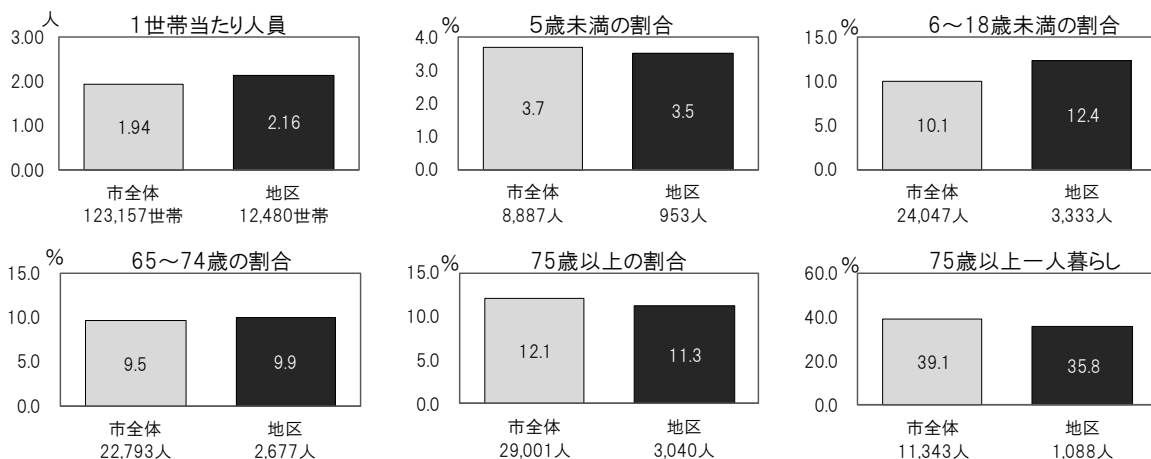


人口・世帯	人口	26,962人	世帯	12,480世帯
組織・活動	自治会	44箇所	ひだまりサロン	6団体
	地区協議会	2団体	民生委員・児童委員（注）	19人
福祉施設	児童福祉施設	14箇所	障害者（児）福祉施設	2箇所
	高齢者・介護保険施設	4箇所		
医療施設	病院・診療所	6箇所	歯科医院	5箇所

（注）担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している




## ■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

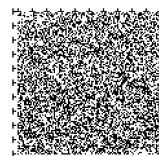


## ■地域特性を生かす地域福祉の取組

比較的若い世代が多い地域である一方で、ボランティアによる地域活動においては、高齢化による担い手不足の課題があります。今後は、野川等の豊かな自然を生かしながら、若い世代が地域と触れ合うきっかけづくりにつながる活動を支援し、多くの世代がつながり、地域に愛着を持ってみんなが安心して暮らせる地域づくりを目指します。

## ■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

地域住民の意見	
<b>住民懇談会テーマ</b> 『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』 	<b>▼集まる・話せる空間・場所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 公民館，児童館，公園等の公共施設</li> <li>● 民間施設として寺社仏閣，飲食店</li> <li>● 企業との協働によるスペース活用等</li> </ul>
<b>▼集まってできたらいいこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● まちめぐりや地図作りなど地域を知る内容や勉強会</li> <li>● 体操，スポーツ，趣味活動</li> <li>● 多世代が交流でき，気楽に集まれる場等</li> </ul>	<b>▼知らせる・仲間をふやす方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 紙による広報やデジタルの活用</li> <li>● 地域協議会，民生委員，参加者同士のつながりを活用した情報発信等</li> </ul>



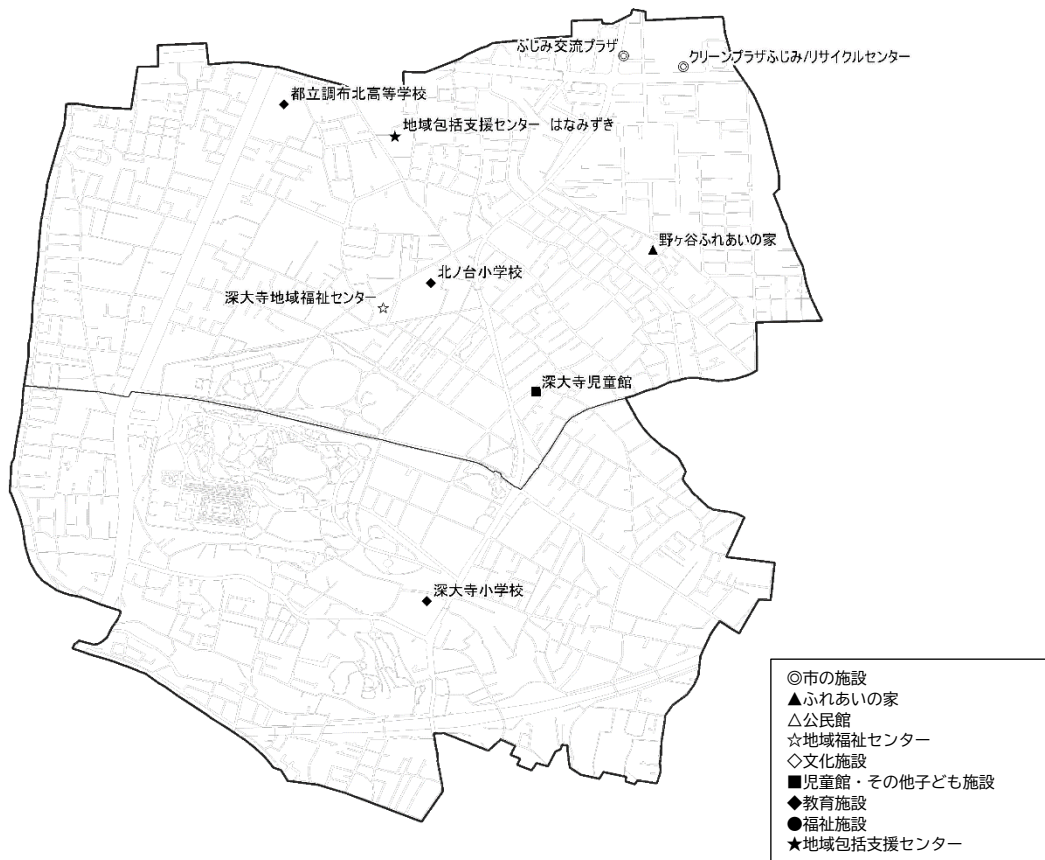
## 4 北ノ台・深大寺小学校地域

### ■地域の紹介

この地域は、武蔵野段丘と断崖により、自然樹林が広がる緑豊かな住宅市街地が形成されています。都立神代植物公園や国宝に指定された白鳳仏のある深大寺があり、世代を問わず、多くの人々が訪れています。

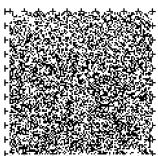
令和4年5月、地域の北部（三鷹市との境界近く）にふじみ交流プラザと民間商業施設BRANCH(ブランチ)調布がオープンし、市内外の人々の憩いの場や高齢者の社会参加、生きがいつくり、健康づくりの拠点となっています。

### ■地域活動・地域資源（令和5年4月1日現在）



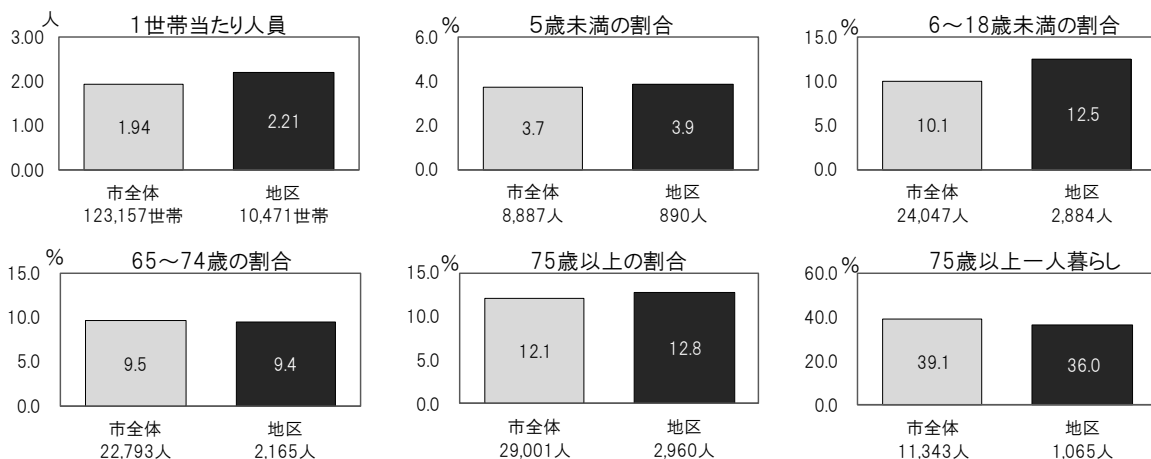
人口・世帯	人口	23,106人	世帯	10,471世帯
組織・活動	自治会	20箇所	ひだまりサロン	6団体
	地区協議会	1団体	民生委員・児童委員(注)	17人
福祉施設	児童福祉施設	11箇所	障害者(児)福祉施設	5箇所
	高齢者・介護保険施設	10箇所		
医療施設	病院・診療所	5箇所	歯科医院	2箇所

(注) 担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している






## ■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

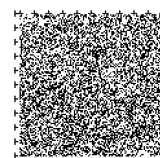


## ■地域特性を生かす地域福祉の取組

この地域に長く暮らしている世帯が多い一方で、近年、子育て世帯を含む転入者も見られる地域です。今後は、都立神代植物公園をはじめとする豊かな自然や、深大寺や神社を中心としたお祭りなど、多様な地域資源を生かしながら、転入世帯を含めた地域におけるつながりや支え合いの仕組みづくりに向けた取組を進めます。

## ■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

地域住民の意見	▼集まる・話せる空間・場所
<b>住民懇談会テーマ</b> 『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空き家、空き店舗、休耕地や田畑の活用</li> <li>● 銭湯、寺社仏閣</li> <li>● 飲食店等との協力</li> <li>● 公共施設</li> </ul>
<b>▼集まってできたらいいこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 古地図の活用やまち歩き等の散歩</li> <li>● 認知症や障害児がスタッフとなる食堂・カフェ等多様な人たちがお話しできる場</li> <li>● 娯楽・運動</li> <li>● キャンプや星空観賞、ヨガ等、1人でも楽しめる内容 等</li> </ul>	<b>▼知らせる・仲間をふやす方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 回覧や掲示板、チラシ等の紙媒体</li> <li>● コンビニや銭湯等の地域店舗へのチラシ配架</li> <li>● 学校や子ども会の活用</li> <li>● SNSの活用 等</li> </ul>



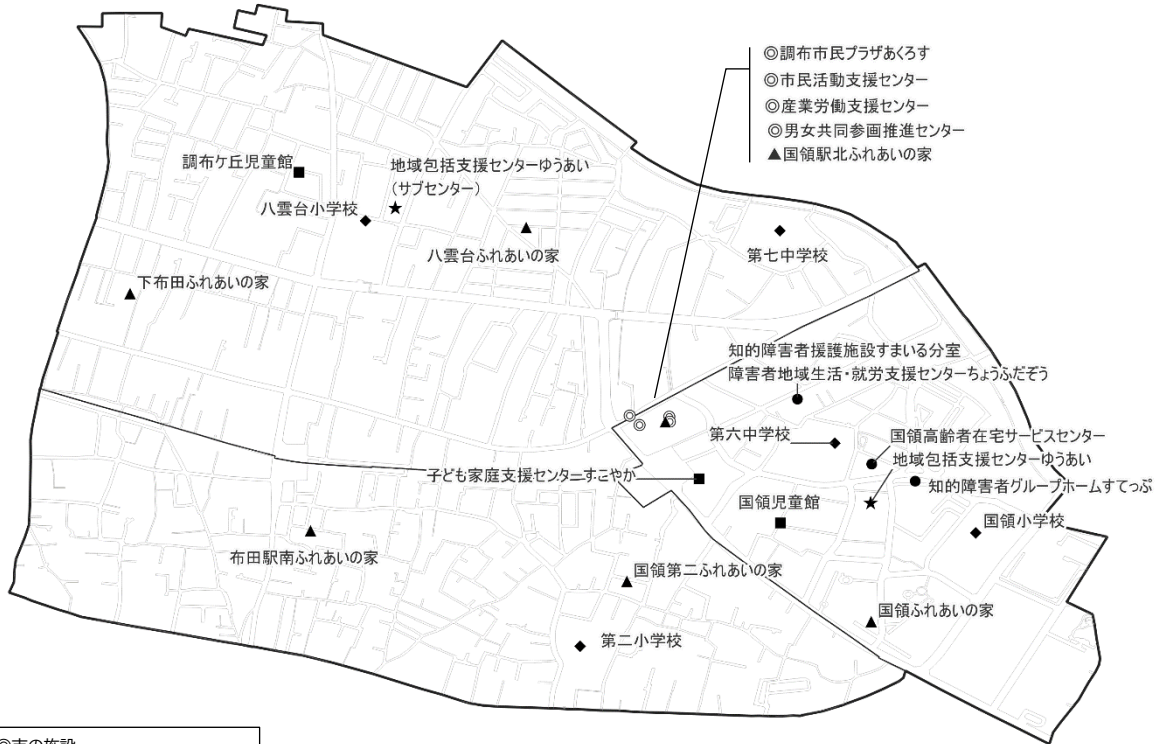
## 5 第二・八雲台・国領小学校地域

### ■地域の紹介

この地域は、市の中央部であり、子ども家庭支援センター、児童福祉や高齢者福祉施設、複数のふれあいの家も設置されています。

京王線国領駅に隣接する市民プラザあくろすは男女共同参画推進センター、産業労働支援センター及び市民活動支援センターがあり、市民活動の拠点となっています。

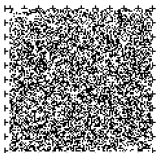
### ■地域活動・地域資源 (令和5年4月1日現在)



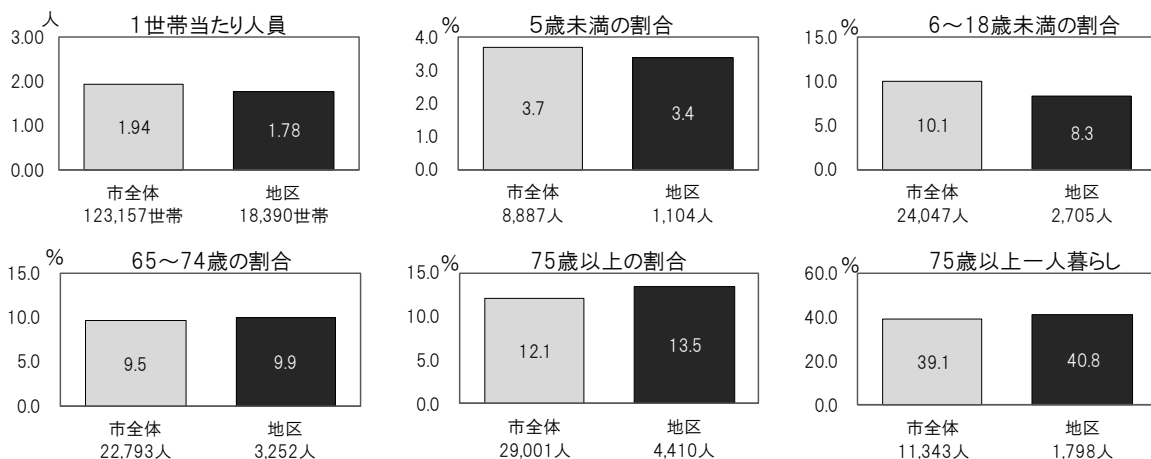
- ◎市の施設
- ▲ふれあいの家
- △公民館
- ☆地域福祉センター
- ◇文化施設
- 児童館・その他子ども施設
- ◆教育施設
- 福祉施設
- ★地域包括支援センター

人口・世帯	人口	32,761人	世帯	18,390世帯
組織・活動	自治会	48箇所	ひだまりサロン	13団体
	地区協議会	2団体	民生委員・児童委員(注)	23人
福祉施設	児童福祉施設	29箇所	障害者(児)福祉施設	23箇所
	高齢者・介護保険施設	11箇所		
医療施設	病院・診療所	30箇所	歯科医院	17箇所

(注) 担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している




## ■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

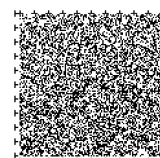


## ■地域特性を生かす地域福祉の取組

比較的駅から近く生活に便利な立地から、多様な地域資源があるほか、大規模集合住宅や戸建住宅群など、幅広い年齢層の住民が暮らしている地域です。今後は、地域活動に若い世代を巻き込んでいくため、多世代交流につながる取組を支援し、地域における自然なつながりを大切にしながら、多様な立場の人が互いに理解し、支え合う地域づくりを目指します。

## ■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

地域住民の意見	
<b>住民懇談会テーマ</b> 『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』 	<b>▼集まる・話せる空間・場所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>多摩川や公園等，屋外の良いところの活用</li> <li>大学等の教育施設</li> <li>人が流れる・不特定の人がいて良いような駅前広場やスーパー</li> <li>公共施設・空き家の活用 等</li> </ul>
<b>▼集まってできたらいいこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動・食事</li> <li>趣味や遊びの場</li> <li>気分転換や好きな話ができる場</li> <li>子どもの宿題を見る場</li> <li>サロンで相談ができる場 等</li> </ul>	<b>▼知らせる・仲間をふやす方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ロコミ，掲示，ラジオ・ケーブルテレビやSNS等の活用</li> <li>公共施設でのチラシ配架</li> <li>自治会やサロン，リタイア後のサークル等のコミュニティの活用 等</li> </ul>



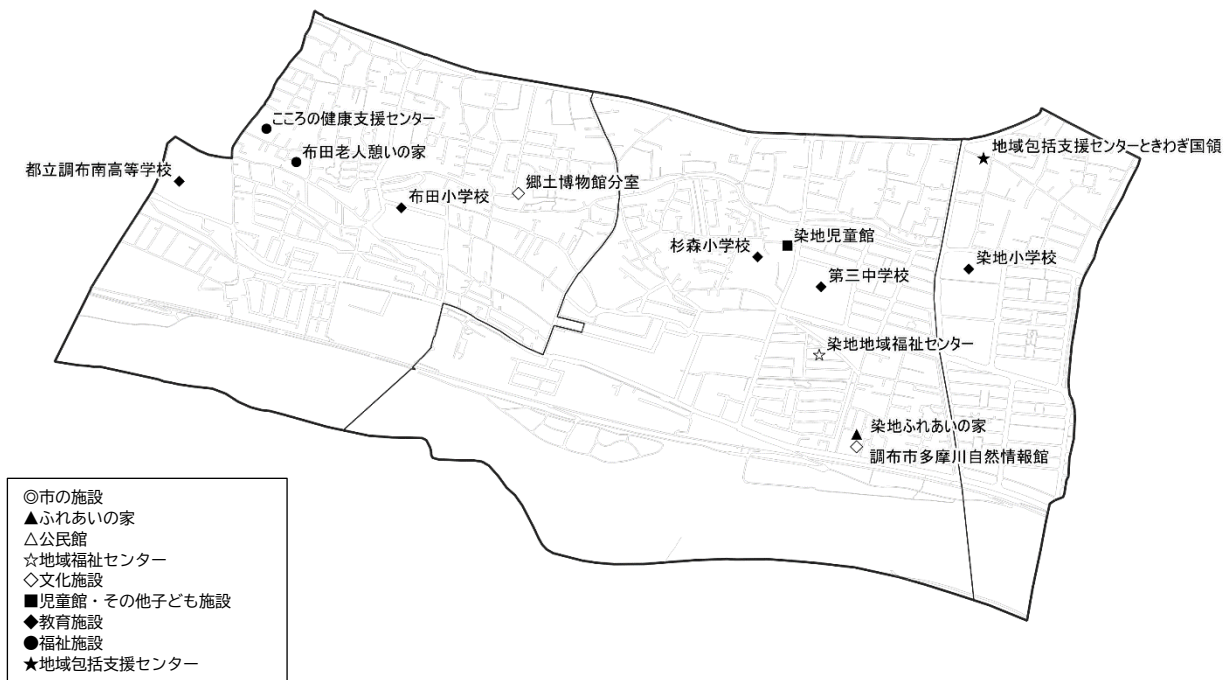
## 6 染地・杉森・布田小学校地域

### ■地域の紹介

この地域は、市の中央南部に位置し、地域の南側を流れる多摩川の河川敷や土手では、野球、サッカー、サイクリングをする人、散歩や花見をする人、のんびりと過ごす家族などがみられ、人々のふれあい、交流、楽しみを生み出す環境となっています。また、ひだまりサロンが数多く活動しています。

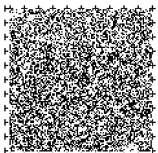
多摩川沿いに大規模な多摩川住宅（東京都住宅供給公社）があり、多摩川住宅街づくり協議会が設立され、多世代が住み続けられる魅力づくりに取り組んでいます。多摩川住宅は竣工後50年を経過しているため、段階的な建て替えが計画されています。

### ■地域活動・地域資源（令和5年4月1日現在）

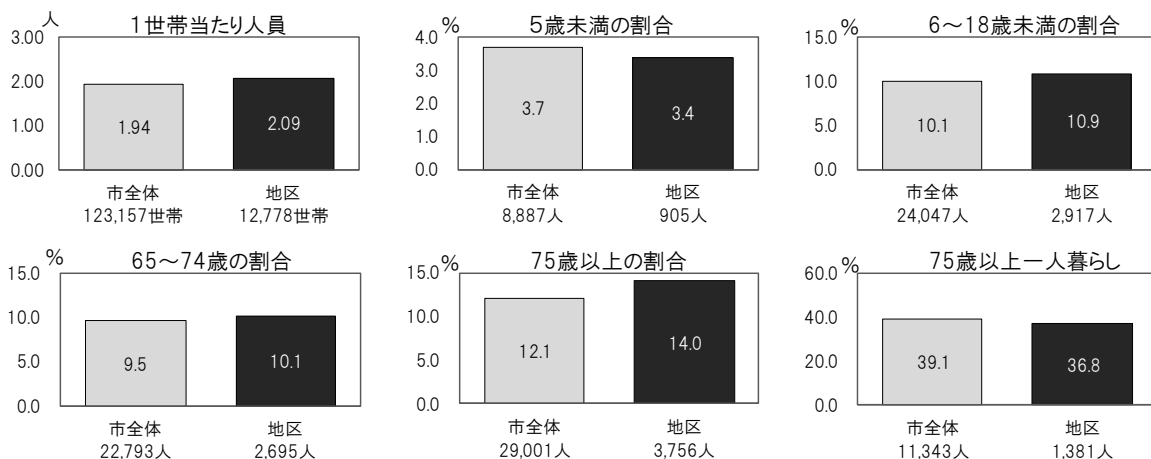


人口・世帯	人口	26,739人	世帯	12,778世帯
組織・活動	自治会	31箇所	ひだまりサロン	15団体
	地区協議会	3団体	民生委員・児童委員（注）	14人
福祉施設	児童福祉施設	16箇所	障害者（児）福祉施設	10箇所
	高齢者・介護保険施設	8箇所		
医療施設	病院・診療所	10箇所	歯科医院	1箇所

（注）担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している




## ■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

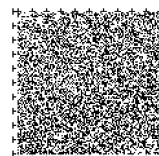


## ■地域特性を生かす地域福祉の取組

高齢化率が高い一方、若い世代も参加する小学校単位でのお祭り等のイベントが多く、多世代のつながりも生まれています。今後は、自治会やひだまりサロン、お祭り等の既存の地域資源を生かしながら、地域における日常の支え合いにつながる活動を支援し、困った時や不安な時に支え合い、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します。

## ■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

地域住民の意見	
<b>住民懇談会テーマ</b> 『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』 	<b>▼集まる・話せる空間・場所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>柔軟に活用でき、誰でも入れる、初めの一歩目が出しやすい雰囲気のある場所</li> <li>小中学校、地域福祉センター、カフェ等の活用</li> <li>様子が確認でき、ユニバーサルデザインとなっている場</li> <li>多摩川河川敷</li> <li>オンラインの場 等</li> </ul>
<b>▼集まってきて良かったこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ観戦や体験活動、相互に学べる活動</li> <li>親子が自己肯定感を高める場</li> <li>おしゃべりできる場</li> <li>インターネット等のICT活用を教えてくれる人、話をゆっくり聞いてくれる人がその場にいてほしい</li> </ul>	<b>▼知らせる・仲間をふやす方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>SNSやホームページ、チラシや掲示板活用、口コミ等</li> <li>普段の付き合いを大切にすること</li> <li>小中学校等、子ども関係を巻き込むこと</li> <li>事前申込みを不要にする 等</li> </ul>



## 7 第一・富士見台・多摩川小学校地域

### ■地域の紹介

この地域は、市の中央西部に位置し、調布駅周辺には市役所（行政機能）、文化会館たづくり、総合福祉センター（京王多摩川駅周辺地区に移転予定）等の公共施設、多くの商業施設が集積しています。地域に立地する電気通信大学とは平成15年から相互友好協力協定（\*4）を締結し、文化、教育、学術、スポーツ等の分野で相互発展を図る取組を行っています。

### ■地域活動・地域資源（令和5年4月1日現在）

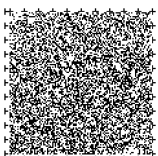
- ◎市の施設
- ▲ふれあいの家
- △公民館
- ☆地域福祉センター
- ◇文化施設
- 児童館・その他子ども施設
- ◆教育施設
- 福祉施設
- ★地域包括支援センター



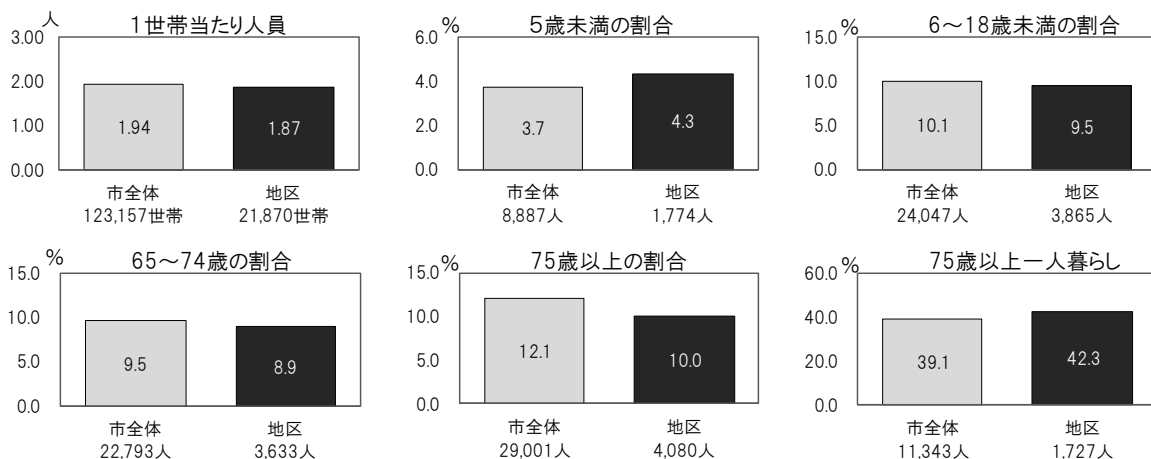
人口・世帯	人口	40,810人	世帯	21,870世帯
組織・活動	自治会	49箇所	ひだまりサロン	11団体
	地区協議会	3団体	民生委員・児童委員（注）	26人
福祉施設	児童福祉施設	30箇所	障害者（児）福祉施設	29箇所
	高齢者・介護保険施設	9箇所		
医療施設	病院・診療所	36箇所	歯科医院	35箇所

（注）担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している

\*4 相互友好協力協定締結大学（令和5年度現在）は、電気通信大学、学校法人明治大学、学校法人桐朋学園、白百合女子大学、国立大学法人東京外国語大学、学校法人慈恵大学、ルーテル学院大学（出典：調布市ホームページ）




## ■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

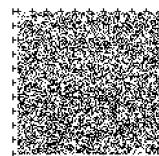


## ■地域特性を生かす地域福祉の取組

市内でも高齢化率が低く若い世代が多い一方で、若い世代は人口の流動が激しく、地域のつながりが形成されにくいという課題があります。今後は、多世代がともに地域を創っていくため、必要な情報が必要な人に届くよう、多様な地域活動を支援し、人と人がつながり、ちょっとした手伝いがお互いのできる地域づくりを目指します。

## ■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

地域住民の意見	
<b>住民懇談会テーマ</b> 『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』 	<b>▼集まる・話せる空間・場所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 広場や空きスペースにテーブルやベンチを置いて活用すること</li> <li>● 空き家の活用，短時間で行ける場所</li> <li>● 公園や多摩川等，自然を感じられる場</li> </ul>
<b>▼集まってできたらいいこと</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 趣味活動，情報交流交換，多世代や親子が交流できる場所</li> <li>● スマホ・料理教室やワークショップ等の学び，飲食できる場</li> <li>● ちょっとした困りごとの相談ができる場 等</li> </ul>	<b>▼知らせる・仲間をふやす方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市報や公民館等へのチラシ配架</li> <li>● 関わりのある病院，保育園，自治会等の各組織の活用</li> <li>● 口コミ，SNSの活用 等</li> </ul>



## 8 第三・石原・飛田給小学校地域

### ■地域の紹介

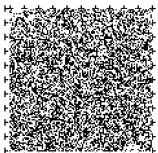
この地域は、市の西部に位置し、国内外のスポーツイベントも開催される東京スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザ、都立野川公園等があり、国内外から多くの人が訪れています。また、調布市青少年ステーションCAPSも立地しています。

### ■地域活動・地域資源（令和5年4月1日現在）



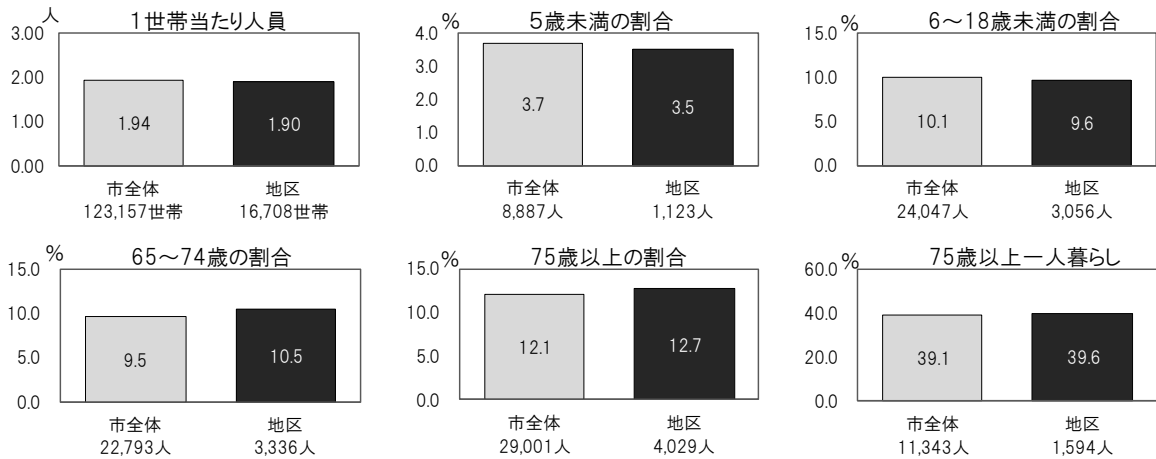
人口・世帯	人口	31,816人	世帯	16,708世帯
組織・活動	自治会	81箇所	ひだまりサロン	18団体
	地区協議会	3団体	民生委員・児童委員(注)	22人
福祉施設	児童福祉施設	26箇所	障害者(児)福祉施設	34箇所
	高齢者・介護保険施設	11箇所		
医療施設	病院・診療所	19箇所	歯科医院	10箇所

(注) 担当地区が複数の福祉圏域にまたがる場合は圏域ごとに計上している






■人口構造（住民基本台帳 令和5年4月1日現在）

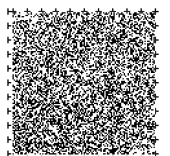


■地域特性を生かす地域福祉の取組

自治会が多く、地区協議会等の地域活動も活発な地域です。今後は、情報発信の方法を工夫したり、お祭り等のイベントに参加してもらえよう働きかけを行うとともに、あらゆる世代が地域活動に参加するきっかけとなる活動を支援し、地域のつながりの中で多様性を理解し、お互いを尊重し合い、誰もが楽しく住みやすい地域づくりを目指します。

■地域の居場所（サードプレイス）づくりに向けた住民懇談会意見

地域住民の意見	▼集まる・話せる空間・場所
<p>住民懇談会テーマ</p> <p>『誰でも気軽に集まる・話せる 地域の「場所」や「時間」をふやそう』</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障害の有無にかかわらず、誰もがいつでも集まることができる場</li> <li>● 公共施設や店舗の一部開放</li> <li>● 河原や畑、公園などの屋外 等</li> </ul>
<p>▼集まってきてほしいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 防災に関する訓練やまち歩き</li> <li>● 世代や障害の有無を越えて相互理解ができる場</li> <li>● 映画や演奏、ダンスなどの好きな活動を行える楽しい場</li> <li>● 相談できる場 等</li> </ul>	<p>▼知らせる・仲間をふやす方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ユニバーサルデザイン等、誰もが安心して参加できる場であることを周知する</li> <li>● ロコミ、紙媒体、SNS</li> <li>● 友人、地域包括支援センターの職員、民生児童委員等の信頼できる関係性から情報を伝えること</li> <li>● ひきこもり、子育て中の親、障害者等、外に出る機会が少ない人に来てほしい</li> </ul>



第1章  
計画の策定に当たって

第2章  
地域福祉の現状と課題

第3章  
調布市の福祉の共通事項

第4章  
計画の基本方向

第5章  
成年後見制度の利用促進

第6章  
8つの福祉圏域の取組

第7章  
計画の推進に向けて

参考資料

